

| | | | | | | | |
|------------------------------|--|-------|----------|-------|---|-------------|-----|
| 科目名 | 学校臨床とスクールカウンセリング | | | | | 開講 キャンパス | 神 埼 |
| 担当者 | 池 田 久 剛 | | | | | | |
| 開講年次 | 4 | 開講期 | 前期 | 単位数 | 2 | 必修・選択 | 選 択 |
| 授業の概要 及びねらい | 今日スクールカウンセリングは文部科学省の事業として、地方との協力・分担の元に運営されているが、それ以前にも、そして今も、学校では様々な相談活動が行われている。そのような学校での相談活動と、スクールカウンセリング、そして、相談活動の対象となるような事例について紹介していきたい。 | | | | | | |
| 授 業 の 到 達 目 標 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校における生徒指導や教育相談の歴史を理解する ・カウンセリングのモデルの多様性を考える ・学校という現場におけるカウンセリングのあり方について考える ・スクールカウンセラーという制度について理解する ・スクールカウンセラーと臨床心理業務について理解する ・教育相談と、スクールカウンセラーの連携について理解する ・スクールカウンセラーの業務のあり方について理解する ・学校臨床で出会う不応について理解する ・中でも特に、軽度発達障害と不登校について理解する | | | | | | |
| 学習方法 | 主にパワーポイントを使用した講義を中心とするが、参加者の（これまで在籍してきた学校や教育実習などの）体験や意見も積極的に採り上げ、ディスカッションする場合もある。 | | | | | | |
| テキスト及び参考書等 | 村山正治・滝口俊子編集 「事例に学ぶスクールカウンセリングの実際」 創元社 | | | | | | |
| 評価基準・方法 | 到 達 目 標 | | | | | 評価割合% | |
| | 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲・態度 | 技能・表現 | | | |
| 定期試験 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | | 60 | |
| 小テスト等 | | | | | | | |
| 宿題・授業外レポート | | | | | | | |
| 授業態度 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | | 20 | |
| 受講者の発表 | | | | | | | |
| 授業への参加度 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | | 20 | |
| その他 | | | | | | | |
| 合 計 | | | | | | | 100 |
| (表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点) | | | | | | | |
| 授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール） | | | | | | | |
| 第 1 週 | 生徒指導、教育相談の歴史 | | | | | | |
| 第 2 週 | 学校における臨床パラダイム | | | | | | |
| 第 3 週 | スクールカウンセリングの現状と課題 | | | | | | |
| 第 4 週 | スクールカウンセリングの実際 | | | | | | |
| 第 5 週 | スクールカウンセリングと発達障害 | | | | | | |
| 第 6 週 | スクールカウンセリングと不登校 | | | | | | |
| 第 7 週 | 学校での様々なアプローチ | | | | | | |
| 第 8 週 | 学校に見る、子ども—家族—学校 | | | | | | |
| 第 9 週 | 事例を通して（1） | | | | | | |
| 第 10 週 | 事例を通して（2） | | | | | | |
| 第 11 週 | 事例を通して（3） | | | | | | |
| 第 12 週 | 事例を通して（4） | | | | | | |
| 第 13 週 | 事例を通して（5） | | | | | | |
| 第 14 週 | 講義のまとめ | | | | | | |
| 第 15 週 | まとめ | | | | | | |
| 第 16 週 | | | | | | | |
| 備 考 | ・授業や評価について重要なことは、授業の冒頭に述べることが多いので、遅刻して聞き逃すことのないように。 ・「試験」や「評価」にはかりとらわれるのではなく、授業の内容そのものについて深く考えてください。 ・遅刻、早退、授業中の私語など、授業の妨げになるような行為が続く場合、また、受講意欲が感じられない場合、受講を制限することがあります。 ・主にスライドを使用するので、授業で聴いた内容を事後丁寧に復習すること。 | | | | | | |